

平成28年度 学校評価アンケート結果

柏市立十余二小学校
校長 松浦 克之

本年度の学校評価アンケートをとりまとめました。本評価は、保護者アンケート、児童アンケート、教職員アンケートと本校学校評議員の方からの意見をまとめたものです。アンケートの結果を受け、本校の教育を改善してさらによりよい学校になるよう努めます。

1 保護者アンケート

〈回答〉 回答者：504名 対象者：523名 回答率：96%

No.	評価項目	平均値 4点満点
1	教育方針説明	3.22
2	ホームページの充実	3.13
3	ルールやマナーの指導	3.25
4	学習にふさわしい学校環境	3.31
5	子供の努力を公平に評価	3.27
6	保護者相談への対応	3.34
7	子供の安全対策	3.35
8	子供は学校に行くのが楽しみ	3.44
9	授業が分かりやすい	3.19
10	子供は遊びや運動をしている	3.28

No.	評価項目	平均値 4点満点
11	子供の言葉遣い	2.28
12	困っている友達を助けている	3.25
13	家庭で勉強している	3.15
14	子供は挨拶ができる	3.09
15	子供は地域行事に参加している	3.00
16	子供は家の手伝いをしている	2.9
17	学校からの文書は読んでいる	3.53
18	担任や学校に相談している	3.12
19	学校行事に参加している	3.49
20	保護者は地域行事に参加している	2.93

上記の結果から、全般的に学校の取組に対して保護者の皆様からの理解と支援を得て教育活動が円滑に実践できていることが分かります。

評価の低かった下記の3項目については、改善を進めます。

11. 子供はきれいな言葉遣いをしている。
来年度、保護者の皆様と連携した取り組みをします。
16. 子供は家の手伝いをしている。
家族の一員として「できることをする」を学校では進めます。
20. 保護者は町会、地域施設、十余二小わくわく会の行事に参加している。
子供は地域で育つので、内容を工夫して参加率を高めます。

2 児童アンケート

〈児童〉 回答者：513名 対象者：523名 回答率：98%

No.	評価項目	平均値 4点満点	No.	評価項目	平均値 4点満点
1	学校に行くのを楽しみにしている	3.31	6	きれいな言葉遣いをしている	3.1
2	授業は分かりやすい	3.48	7	困っている友達を助けている	3.31
3	家で毎日勉強している	3.28	8	きまりを守っている	3.51
4	外で遊んだり勉強したりしている	3.24	9	挨拶をしている	3.59
5	係の仕事をきちんとやっている	3.77	10	地域の行事に参加している	2.91

3 教職員アンケート

〈教職員〉 回答者：27名 対象者：27名 回答率：100%

No.	評価項目	平均値 4点満点
1	教育方針説明	3.28
2	ホームページの充実	3.6
3	ルールやマナーの指導	3.36
4	学習にふさわしい学校環境	3.44
5	子供の努力を公平に評価	3.4
6	保護者相談への対応	3.36
7	子供の安全対策	3.36
8	子供は学校に行くのが楽しみ	3.2
9	授業が分かりやすい	3.44
10	子供は遊びや運動をしている	2.56

No.	評価項目	平均値 4点満点
11	子供の言葉遣い	2.44
12	困っている友達を助けている	2.92
13	家庭で勉強している	2.96
14	子供は挨拶ができる	2.32
15	子供は地域行事に参加している	2.72
16	子供は家の手伝いをしている	2.68
17	保護者は学校からの文書を読んでいる	2.32
18	保護者は担任や学校に相談している	3.04
19	保護者は学校行事に参加している	3.32
20	保護者は地域行事に参加している	2.72

上記2の結果から、児童は充実した学校生活を過ごしていることが分かります。

これからも本校教職員は子供達一人一人に目を向け、子供の声に耳を傾け、子供一人一人を大切に指導にあたります。

本校児童の言葉遣いや家での手伝い、地域行事への参加については、教職員と保護者の皆さん同様の評価をしています。学校と家庭が同じ目標を掲げ、具体的な取り組みを進める必要があることが分かります。

来年度、PTA 本部役員やクラス役員の方々とも協議して進めてまいります。

4 保護者から

学校に対してたくさんの声をいただきました。ここでは寄せられた声の中から抜粋して掲載いたします。それ以外の声についても、校内課題検討委員会を経て、来年度に向けて検討・計画・実行いたします。

① 夏場に備え、エアコン設置してほしい。

→柏市及び柏市教育委員会が検討中です。

② チャレンジ教室はどんなことをしているのですか。

→担任が少人数体制で丁寧にきめ細やかな指導をしています。学習の理解が深まります。

③ 学校行事をホームページに詳しく載せてほしい。

→ホームページは不特定多数の人が閲覧しますので概要を示しています。行事の詳細は、学校便りの「若木」と学年だよりに掲載しています。

○学校行事の曜日や回数を適切な形で開催してほしい。

○子供の下校時刻がクラスでばらばらなので安全上そろえてほしい。

○夏の水筒の中身をスポーツ飲料も許可してほしい。

○部活の放課後練習をもっと増やしてほしい。

○クラスの風紀を乱す子供を厳しく指導してほしい。

○学校として2年生以上もきちんとした名札を購入してほしい。

5 学校評議員から

○言葉遣いをよくするには、やはり家庭における親の言葉遣いをみる必要がある。親は子供の生きる鏡となることは昔から言われているが、やはり「よい子供」を育てようとしたら、家庭においてもしっかり躾をしていく必要がある。

○教師も子供の鏡である。教師自身も礼儀正しく、きれいな言葉を遣う必要がある。学校において丁寧な言葉づかいを使う場も必要。

○学校に向けられた保護者からの意見は、それに対して保護者はどう解決するために取り組むのか、教師はどう取り組むのか、児童にはどう取り組ませるのかの三者で検討することが必要。保護者は書いたからには責任をもって改善に努める必要があり、学校もまた改善方法を探る必要がある。一方だけが取り組むのではなく、三者が考えを出し合い改善に向けて進めることが大切である。

○社会においても「手伝いをしてきた子は使える人材になる」と言われる。頭だけがよい子ではなく、協働社会においては「気づき」ができる人材が求められる。社会人として必要な能力を養うのに手伝いは必要です。

○親が地域に目を向けて参加するようになれば子供も必然的に参加するようになると思います。

子育ては、学校、家庭、地域が共にするという意識を親に持ってもらうことが大切です。

○「早寝、早起き、朝ごはんとお手伝い」を加えて、家庭に働きかけ進めてみてはどうだろうか。

○地域や環境に恵まれた十余二小だと思います。他校では経験できないことが教育課程に組み込まれていて子供達は幸せだと思います。今後も地域性を生かした教育課程を更に充実させいってください。

○創立30周年の式典は楽しく過ごさせていただきありがとうございました。子供達が一生懸命演じている姿に感動しました。アンケートを拝見して、子供達に問題行動があったら、芽が小さいうちに対処していただければと思いました。道で会う十余二の子供達はとてもいい子供達です。先生方も大変かと思いますがよろしくお祈りします。

学校評価は、本校の子供たちがより良い教育を享受できるよう、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すためのものです。皆様のご協力に感謝しつつ、来年度に向けて改善を図ってまいります。来年度の十余二小学校にご期待ください。